



愛知・名古屋2026大会ボランティアに関する最新情報などを月1~2回お届けします！

大会のことをより理解し、皆様同士のつながりが深まるきっかけになれば嬉しいです。

発行日：2025年9月3日 発行：愛知・名古屋2026大会ボランティア事務局

Topic  
01

今月のピックアップ情報！

採用イベント、全72日間の旅、無事終了！！

3月8日（土）から8月29日（金）まで、各地で開催してきたボランティア採用イベント。全72日間（151回）にわたり、多くの皆さまにご参加いただき、無事に全日程を終了いたしました！

ご参加いただいた皆様の笑顔、熱意、そして大会を心待ちにしてくださる想いに、心より感謝申し上げます。特に、グループワークでは「初めまして」の自己紹介から始まり、自然と生まれるチームワークに、私たちもたくさんのエネルギーをいただきました。折鶴プロジェクトでの折り紙や、ONE ASIAゾーンでのアクティビティ、

フォトスポットでの記念撮影などを通じて、少しでも皆さまの“ボランティアジャーニー”の思い出として心に残っていましたら幸いです。引き続きこの先、研修などが続きますが、皆さまと共に一歩ずつ進み、素晴らしい大会を創り上げていけたらと思います。



中村区役所会場 採用イベント「グループワーク（左）」「ONE ASIA ゾーン（右）」

Topic  
02

写真で振り返る  
折鶴

採用イベントにて、参加した皆様に気持ちを込めて折っていただいた折鶴。

その折鶴を、採用イベントの運営を担ったスタッフが休憩時間の合間を縫って、丁寧に繋ぎ合わせ、ついに千羽鶴へと形になりつつあります。多くの想いが重なり合い、ひとつの形となった千羽鶴は、まさにボランティアの皆様の温かさや大会への期待が込められた象徴です。完成した折鶴は、ぜひ会場に飾り、多くの方々にその想いを感じていただきたいと考えております。



Topic  
03

ボランティアインタビュー  
鈴木優奈さん

「スポーツには、人をつなげ、心を動かす力がある」。そう語るのは、新体操を幼い頃から続けてきた鈴木優奈さん。選手として、応援者として、その魅力を肌で感じてきたからこそ、今回は“支える側”として大会に関わる道を選びました。応募のきっかけは、「自分の経験を、誰かの力に変えたい」という強い思い。さらに、日・露・英の3カ国語に加え、中国語の習得にも挑戦中。本番では、世界各国から集うアスリートや関係者とのスムーズなコミュニケーションで、運営を支えていきたいです。将来は、新体操の国際審判として世界に羽ばたくことが夢。そのためにも、愛知・名古屋2026大会は大きな学びと成長の舞台です。「この大会を通じて、多くの刺激を受け、自分自身をさらに高めたい」と語ってくれました。



競技者時代の鈴木さん



「ボランティアは大会の裏方ではなく、“もう一人のチームメイト”。だからこそ、ひとつひとつの言葉や行動に責任と誠意を持って向き合いたい」。その言葉からは、選手に寄り添う覚悟と、国際大会に携わる誇りがにじみ出ています。最後に、仲間へのエール。「一人では叶わない夢も、仲間となら形にできる。互いに支え合い、最高の大会を一緒につくりましょう！」